

プレス公表（運転保守状況）

発生日	2024年11月18日		
号機	4	件名	原子炉建屋（非管理区域）におけるけが人の発生について（区分：Ⅲ）
<p>① 【事象の発生】 2024年11月15日午前10時30分頃、4号機原子炉建屋地下1階非常用ディーゼル発電機（B）室（非管理区域）にて、非常用ディーゼル発電機の分解点検業務に従事していた協力企業作業員が、異物混入防止用カバーの上に足を置いた際に、足を滑らせ転倒し、左足を痛めました。 様子を見ていたところ痛みが引かなかったことから、医療機関を受診しました。</p> <p>【対応状況】 病院で診察の結果、「左腓骨/脛骨骨折」と診断されました。 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（2024年11月18日にお知らせ済み）</p>			

プレス公表（運転保守状況）

発生日	2024年11月21日、2024年11月26日		
号機	7	件名	7号機設備故障に伴う衛星電話の一部使用不能による運転上の制限の逸脱について（区分：Ⅱ） 7号機設備故障に伴う衛星電話の一部使用不能による運転上の制限の逸脱からの復帰について（区分：Ⅱ）
<p>【事象の発生】</p> <p>2024年11月21日午後2時30分頃、5号機の緊急時対策所に設置している衛星電話設備（常設）5台の通信確認をしていたところ、1台が不調であることを確認しました。</p> <p>その後、調査を行い、午後5時10分に使用出来ないことを確認したことから、同時刻に7号機の原子炉施設の保安規定に定める運転上の制限*から逸脱したと判断しました。</p> <p>このため、保安規定で要求される措置として、他の通信手段が使用可能であることを午後5時25分に確認しました。 (2024年11月21日お知らせ済み)</p> <p>調査の結果、衛星電話端末とアンテナの不具合が確認されたため、予備品と交換しました。本日、機能確認が出来たことから、午後1時に運転上の制限の逸脱から復帰しました。</p> <p>②引き続き、不具合が発生した原因については調査をまいります。</p> <p>*保安規定では、安全機能を確保するために必要な機器の台数を「運転上の制限」として定めており、衛星電話設備（常設）は、合計5台が動作可能であることとしている。なお、通信設備であるため、使用済燃料プールや原子炉の冷却に影響するものではない。 (2024年11月26日にお知らせ済み)</p>			

プレス公表（運転保守状況）

発生日	2024年11月25日		
号機	7	件名	非常用ディーゼル発電機（A）からの油漏れについて（区分：Ⅲ）
<p>【事象の発生】 2024年11月22日、午前11時16分頃、原子炉建屋1階（非管理区域）において、当社社員が、非常用ディーゼル発電機（A）の定例試験を行っていたところ、停止操作前の機器状態確認時に、油の漏えい（約500cc）を確認いたしました。 その後、午前11時17分頃に非常用ディーゼル発電機（A）を停止し、油の漏えいが止まったことを確認しています。 漏れ出た潤滑油については、拭き取りを行っており、外部等への流出はなく、環境への影響はありません。 なお、油の漏えいがあったことから一般回線にて公設消防へ連絡しました。</p> <p>【対応状況】 今後、潤滑油が漏えいした箇所や原因の調査を実施し、再発防止対策を講じてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（2024年11月25日にお知らせ済み）</p> <p>【今後の対応】 <u>2024年11月25日に、漏えい箇所を確認するために再現試験を実施しました。その結果、同様の漏えいがなかったことから、次回定例試験まで状態を注視し、定例試験の中で再度確認をしてまいります。</u></p>			

不適合情報

2024年11月14日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電機(A)排風機室内に、折損したボルトを発見した。調査の結果、排風機(B)の逆流防止ダンパー連結部のボルト(5本のうち1本)と判明。当該ダンパーのボルトを点検・交換。	2024/11/10	
2	6号機	蒸気式空気抽出器第1段空気入口弁ギアボックス部に、微量な油滲みを確認した。拭き取り実施済み。当該ギアボックスを点検・修理。	2024/10/27	
3	7号機	中央制御室において、復水器(C)の温度指示値が復水器(A)(B)より高いことを確認した。温度計指針のずれと推定。当該温度計を点検・調整。	2024/11/09	

不適合情報

2024年11月15日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	中央制御室において、燃料取替エリア排気放射線モニタの記録計に紙送り不良を確認した。調査の結果、記録計紙送り駆動部の歯車が破損していることが判明。当該駆動部を修理。	2024/11/08	
2	5号機	取水口除塵装置スクリーン洗浄ポンプ(A)の点検において、吐出配管ストレーナ逆止弁、吐出弁のボルトに腐食を確認した。当該ボルトを交換。	2024/11/11	
3	5号機	取水口除塵装置スクリーン洗浄ポンプ(A)の点検において、インペラー(羽根車)とインペラーケースの隙間寸法が判定値を逸脱していることを確認した。当該事象の対応策を検討。	2024/11/11	
4	その他	荒浜側焼却設備運転監視操作盤で、操作記録の印刷ができないことを確認した。プリンターの動作不良と推定。当該プリンターを修理。	2024/11/08	

不適合情報

2024年11月18日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	中央制御室防災監視盤に、異常を示す警報が発報/停止を繰り返し、監視画面が消灯したことを確認した。自衛消防センターの防災監視盤にて、火報の発報のないことおよび火報機能に影響のないことを確認。当該事象の原因を調査し修理。	2024/11/08	
2	4号機	非常用ガス処理系計装品点検において、活性炭フィルタ出口(B)ヒーター温度計指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。当該計器を校正し、次回点検時に交換。	2024/11/12	
3	6号機	非常用ディーゼル発電機(B)取り外し部品(予備品)の点検において、No. 3ピストンのスカート部に打痕があることを確認した。調査の結果、運搬時に他の機材との接触または落下物との接触があったものと推定。当該ピストンの再使用可否について検討し対応策を実施。	2024/11/11	
4	6号機	直流125V(A-2)蓄電池用資機材の建屋内搬入において、機器ハッチカバーを吊上げ移動していたところサービス建屋外壁に接触させ、外壁タイルを損傷させたことを確認した。当該箇所を修理。なお、機器ハッチおよび建物の機能に影響なし。	2024/11/12	
5	6号機	消防設備点検の防火ダンパー遠隔作動試験において、原子炉建屋4階(非管理区域)南側ハッチエリアのダンパーが作動しないことを確認した。ダンパー開放装置の不良と推定。当該ダンパーを交換。	2024/11/14	

不適合情報

2024年11月19日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	中性子線サーベイメータの1年点検において、調整前の指示直線性試験値が判定基準を逸脱していることを確認した。当該サーベイメータを校正済み。前回点検以降の測定記録を調査し影響評価を実施。	2024/11/14	
2	6号機	原子炉圧力逃がし安全弁用ホイスト点検において、ロードチェーンスプリングの破損を確認した。当該事象の原因を調査しスプリングを交換。	2024/11/05	
3	6号機	原子炉建屋天井クレーンでの資機材移動作業において、主巻フックがエレベーター機械室の壁面に接触し、コンクリート壁面を損傷させたことを確認した。損傷箇所を修理。当該事象の原因を調査し手順書に反映。なお、天井クレーンのフックに異常のないことを確認済み。	2024/11/12	
4	6号機	主発電機水素ガス冷却器の冷却器チューブ渦流探傷検査において、減肉の判定基準を超えるチューブ(1180本のうち2本)を確認した。当該チューブを閉止。なお、閉止による冷却機能への影響なし。	2024/11/14	
5	その他	荒浜側補助ボイラー(5A)点検の水抜きにおいて、排水槽ピットのドレン配管から流入が継続していることを確認した。調査の結果、1号機～非放射性スチームドレン移送系または洗濯建屋～非放射性スチームドレン移送系取合い弁のシートバスと推定。当該両弁を点検・修理。	2024/11/11	
6	その他	荒浜側焼却設備密閉作業容器の清掃において、耐火レンガと推定される異物(2個)を確認した。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2024/11/14	

不適合情報

2024年11月20日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	4号機	原子炉建屋地下1階(非管理区域)非常用ディーゼル発電機(B)室において、分解点検業務に従事していた協力企業作業員が異物混入防止用カバーの上で足を滑らせ転倒し左足を痛めた。様子を見ていたが痛みが引かなかったことから医療機関を受診。診察の結果、左腓骨/脛骨骨折と診断された。当該事象を関係者に周知し注意喚起および再発防止を徹底。 【2024年11月18日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20241118p.pdf 【2024年11月29日 再審議にてグレード変更: GⅡ→GⅠ】 入院期間が3週間の見込みになり、2週間を超える重傷として区分することとなったため。	2024/11/15	—

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/11/16	
2	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北東側固化系階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/11/16	
3	4号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/11/16	
4	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、高電導度廃液系収集タンク水素イオン濃度(A)の記録計指示値が変動したことを確認した。調査の結果、放射性廃棄物処理系多重伝送盤内のプロセス入出力装置(1)の基板に、エラーランプの点灯を確認した。当該基板を交換。	2024/11/14	
5	6号機	非常用ディーゼル発電機(C)非常用送風機(B)逆流防止ダンパー(4箇所のうち1箇所)のウエイトが脱落していることを確認した。当該ウエイトを取り付け。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/11/14	
6	6号機	原子炉補機冷却水系(B)系統流量計の指示値が管理値を逸脱していることを確認した。調査したところ指針の固着も確認された。当該流量計を交換。	2024/11/14	

2024年12月2日 グレード変更発生にともなう再掲載

不適合情報

2024年11月22日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/11/15	
2	5号機	中央制御室防災監視盤に、電源地絡警報が発生／復帰したことを確認した。警報は正常に復帰しており、監視機能に影響のないことを確認済み。当該事象の原因を調査し修理。	2024/11/18	
3	5号機	南新潟幹線遮蔽用避雷鉄塔の航空障害灯(最上段、東北東および西南西)が消灯していることを確認した。当該障害灯を交換。なお、消灯情報を国土交通省東京航空局東京空港事務所管制保安部に連絡済み。	2024/11/18	
4	5号機	タービン建屋2階(管理区域)大物搬入口の上部壁面に、雨水の浸入を確認した。当該箇所を調査し修理。	2024/11/19	
5	7号機	コントロール建屋(非管理区域)西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/11/17	
6	その他	荒浜側焼却炉建屋(管理区域)排気筒室内の排気筒貫通部に、雨水の浸入および架台に水溜まり(約240cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を調査し修理。	2024/11/18	

不適合情報

2024年11月25日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	5号機	緊急時対策所に設置している衛星電話設備(常設)の通信確認において、5台のうち1台に不調を確認した。調査の結果、使用できないことを確認したことから7号機原子炉施設の保安規定に定める運転上の制限から逸脱したと判断。当該事象の原因を調査。なお、保安規定で要求されている他の通信手段が使用可能であることを確認済み。 【2024年11月21日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20241121p.pdf	2024/11/21	G II

3. G III グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	原子炉冷却材浄化系粉末樹脂沈降分離槽(B)に、液位低警報の発生/復帰を確認した。液位監視グラフを確認したところ、一時的に下降/復帰を繰り返していることが判明。当該事象の原因を調査し修理。	2024/11/19	

不適合情報

2024年11月26日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	原子炉建屋大物搬入建屋搬入扉付近(屋外)の照明灯に、不点灯を確認した。電源回路の漏電遮断器が動作していることから、地絡によるものと推定。地絡箇所を調査し修理。	2024/11/12	
2	4号機	中央制御室において、原子炉建屋換気空調系排気放射線モニタ下限ランプが点灯しているにもかかわらず下限警報が発報しないことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2024/11/20	
3	6号機	タービン建屋1階(管理区域)南西通路部に、雑用水系配管からの水の滴下および水溜まり(約12リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。調査の結果、雑用水系配管に微小な孔が発生していることを確認。止水カップリングにより応急処置済み。当該配管を交換。	2024/11/19	
4	6号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ封水配管逃がし弁点検において、弁体および弁座の当り面に損傷を確認した。当該弁体および弁座を修理。	2024/11/18	
5	その他	荒浜側焼却設備冷水コイルの水抜きにおいて、給気冷却器温度調整弁後弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2024/11/20	

不適合情報

2024年11月27日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	7号機	非常用ディーゼル発電機(A)の定例試験において、停止操作前の機器状態確認時に油の漏えい(約500cc)を確認した。非常用ディーゼル発電機(A)を停止し、油の漏えいが止まったことを確認。漏えいした油を拭き取り実施済み。油漏えい箇所および原因を調査し再発防止対策を検討。なお、当該事象について公設消防へ連絡済み。 【2024年11月25日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20241125p.pdf	2024/11/22	GIII

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	サービス建屋の扉点検において、遠隔操作での解錠不可(1箇所)、施錠信号の未出力(1箇所)を確認した。また、海水熱交換器建屋において電気錠の異音発生(1箇所)を確認した。当該不具合箇所を復旧済み。	2024/10/24	
2	1号機	原子炉建屋の扉点検において、開閉ハンドルの固着(1箇所)、ハンドル動作の不良(1箇所)、電気錠の異音発生(1箇所)を確認した。当該不具合箇所を復旧済み。	2024/10/23	
3	3号機	原子炉建屋の扉点検において、施錠信号の未出力(1箇所)、遠隔操作での施錠不可(1箇所)を確認した。当該不具合箇所を復旧済み。	2024/11/01	
4	7号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(A)点検の冷媒流量調整用ダンパー動作試験において、ダンパーが動作しないことを確認した。制御盤の不具合によるものと推定。当該事象の原因を調査し修理。	2024/11/21	

不適合情報

2024年11月28日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	タービン建屋(管理区域)の北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/11/23	
2	5号機	洗濯廃液系受タンク(A)洗濯廃液入口弁(空気作動弁)用の電磁弁に、異音の発生を確認した。当該電磁弁を交換。	2024/11/22	
3	5号機	大湊補助ボイラー(4C)サンプリング装置に、缶水自動減圧機構異常警報の発生を確認した。復帰操作により正常状態に復旧済み。当該事象の原因を調査。	2024/11/22	
4	7号機	中央制御室の防災監視盤に、非常用ディーゼル発電機燃料移送トレンチ部感知器異常警報の発生を確認した。調査の結果、2系記録媒体の不具合と推定。当該記録媒体を交換。なお、1系の記録媒体は正常で、監視・記録に影響なし。	2024/11/26	
5	その他	大湊側焼却設備焼却炉排ガス自動分析装置の流量計に、指示不良を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2024/11/23	
6	その他	荒浜側焼却設備焼却炉内点検において、焼却炉下部温度検出器保護カバーの破損を確認した。当該保護カバーを交換。	2024/11/26	

不適合情報

2024年11月29日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(2箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/11/26	
2	1号機	154kV開閉所の蓄電池定例点検において、No. 46、51セルの電解液比重が管理値を下回っていることを確認した。管理値を下回った不良セル数が全セル交換基準を超過したため、全セルの蓄電池を交換。なお、容量試験の結果に問題はなく、機能に影響なし。	2024/11/26	
3	3号機	サービス建屋コールドランドリー送風機(B)逆流防止ダンパーに、開閉指示不良を確認した。ダンパーウエイト接合部の不具合と推定。当該接合部を修理。	2024/11/26	

不適合情報

2024年12月2日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、復水ろ過装置粉末樹脂沈降分離槽(A)の液位が下降したことを確認した。調査の結果、分離槽への受入・処理は行われておらず、また漏えいなども確認されなかった。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2024/11/23	
2	4号機	原子炉補機冷却水系(B)熱交換器伝熱管渦電流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(9本)を確認した。当該伝熱管を交換。なお、伝熱性能は確保できていたことから、機能に影響なし。	2024/11/26	

不適合情報

2024年12月3日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	原子炉圧力抑制室清掃作業において、下部構台上にマジックペンを発見した。搬入物品を確認したところ紛失物がないことから、過去作業のものと推定。当該マジックペンを回収。	2024/11/28	
2	その他	緊急時対応訓練後の代替熱交換器ユニット撤収作業において、ユニット吊上げ中に積込重機のエンジンが自動停止したことを確認した。エンジン再始動後、動作および機能に問題のないことを確認し、作業前の状態に復旧。当該積込重機を点検。	2024/11/28	
3	その他	β ・ γ 線用警報付きポケット線量計の年次点検において、線源照射時の指示値が判定基準を逸脱している線量計(β ・ γ 各1台)を確認した。当該線量計を使用禁止。前回点検以降の使用実績を調査し、使用者の影響評価を実施。	2024/11/29	

不適合情報

2024年12月4日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	配管保温補修において、循環水ポンプ吐出弁ピットの雑用水系配管(1箇所)壁貫通スリーブに、腐食および欠損を確認した。ラバーブーツの代替品にて気密を確保し配管を保護。	2024/11/13	
2	2号機	配管保温補修において、循環水ポンプ吐出弁ピットの雑用水系配管(1箇所)およびタービン建屋補機冷却水系配管(2箇所)壁貫通スリーブに、腐食および欠損を確認した。ラバーブーツの代替品にて気密を確保し配管を保護。	2024/11/14	
3	4号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(D)伝熱管渦電流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(11本)を確認した。当該伝熱管を交換。なお、伝熱性能は確保できていたことから、機能に影響なし。	2024/11/29	
4	5号機	タービン建屋への資材搬入において、大物搬入口外側シャッターを電動閉鎖できなくなったことを確認した。手動操作によりシャッターを閉鎖。当該事象の原因を調査し修理。	2024/11/29	

不適合情報

2024年12月5日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/11/28	
2	4号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(F)伝熱管渦電流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(2本)を確認した。当該伝熱管を交換。なお、伝熱性能は確保できていたことから、機能に影響なし。	2024/12/02	
3	6号機	高電導度廃液系中和装置水素イオン濃度分析計に、デジタル表示部の一部欠損を確認した。当該表示部を交換。なお、他の記録計で指示値を確認可能なため、運転操作・監視に影響なし。	2024/11/27	
4	6号機	タービン建屋(管理区域)南東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/11/30	
5	6号機	タービン建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/11/30	

不適合情報

2024年12月6日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	換気空調設備中央制御室冷凍機(A)点検において、冷媒用フィルタードライヤー内の乾燥剤流出防止用網に破損(2箇所)を確認した。当該網を交換。	2024/12/03	
2	6号機	主発電機点検において、No. 9、10軸のシャフト表面に発錆を確認した。当該箇所を修理。	2024/12/02	
3	7号機	タービン建屋2階(管理区域)南東側の壁面に、雨水染み出しおよび水溜まり(約280cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を修理。	2024/11/29	

不適合情報

2024年12月10日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	海水熱交換器建屋空冷チラー(B)の防雪フードが脱落していることを確認した。腐食によるものと推定。当該および隣接チラーのフードをネットで固縛し、飛散防止対策を実施。	2024/12/02	
2	1号機	補機除塵装置ストレーナー洗浄ポンプ(A/B)の吐出圧力指示値が、他の計器より低いことを確認した。調査の結果、圧力計指針のずれと推定。当該圧力計を点検・修理。	2024/12/04	
3	2号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)非常用ディーゼル発電機(B)室の、扉ロックレバーが脱落していることを確認した。当該ロックレバーを交換。	2024/12/04	
4	4号機	原子炉建屋(屋外)東側エリアに、照明灯(1基)の不点灯を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2024/12/04	
5	5号機	高電導度廃液系収集タンク(A)点検において、タンク出口ドレン弁を開いても排水されないことを確認した。ドレン配管の閉塞と推定。当該配管を点検・清掃。	2024/12/05	
6	6号機	原子炉冷却材浄化系吸込ライン外側隔離弁点検後の開閉試験において、開閉ランプ表示に異常を確認した。調査の結果、弁開閉位置検出スイッチのガタつきおよびスイッチローターの欠損が原因と推定。当該検出スイッチおよびスイッチローターを交換。	2024/12/04	
7	7号機	原子炉建屋(非管理区域)北側階段に、誘導灯(2箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/05	
8	7号機	原子炉建屋(非管理区域)南側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/05	
9	7号機	原子炉建屋(屋上)排気筒階段サポートの建屋貫通部に、発錆を確認した。当該箇所を修理。	2024/12/05	
10	その他	定期事業者検査の準備のため前回記録を確認したところ、ファイル保管用の穴が開けられ記載文字の一部が欠落していることを確認した。保管の際の確認不足と推定。類似の保管文書を確認し欠落の有無を確認。なお、穴開けにより欠落していた文字は日付であり、他の記録から確認可能なため影響のないことを確認済み。	2024/12/04	

核物質防護に関する不適合情報

2024年11月18日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	一部の侵入検知器に未検知エリアがあることが判明したため、侵入防止対策を行い、未検知エリアを解消した。 なお、当該未検知エリアにおいては、他の侵入検知器にて、侵入検知機能は維持できていた。	2024/10/17	

4. 公表区分その他 3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視カメラの映像が正常であるにもかかわらず、不具合を示す信号が発報されることを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/7/21	
2	保守点検において、非常用発電機が起動しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、監視設備等への電源供給に影響はなかった。	2024/10/28	
3	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/11/5	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2024年11月25日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 7件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視モニターの映像が、一部乱れることを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2022/1/10	
2	不法行為等がないにも関わらず、防護設備の伝送系異常を示す警報が繰り返し発報することを確認した。 監視機能及び侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/1/15	
3	監視カメラの映像が、正常に映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/8/1	
4	核物質防護上の扉が、正常に閉鎖できないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は、代替措置にて維持した。	2024/10/16	
5	監視カメラの洗浄機能が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 その後自然復旧し、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。	2024/10/20	
6	監視カメラのケーブルが、一部破損していることを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2024/10/22	
7	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/11/12	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2024年12月2日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 4件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の扉の付属機器が、正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/11/10	
2	監視カメラの付属機器が、一部正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。	2024/10/8	
3	核物質防護上の障壁の一部に損傷を確認したことから、損傷箇所を修理し正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は、代替措置にて維持した。	2024/11/7	
4	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/11/13	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2024年12月9日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	一部の侵入検知器に未検知エリアがあることが判明したため、侵入防止対策を行い、未検知エリアを解消した。 なお、当該未検知エリアにおいては、他の侵入検知器にて、侵入検知機能は維持できていた。	2024/4/24	

- 4. 公表区分その他 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の障壁の一部に腐食を確認したことから、当該箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、障壁機能は維持できていたこと、及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2024/6/27	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2024年12月)

2024年12月12日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4~2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定期検査による停止!												<燃料の管理> ○ 燃料は、7号機のみ原子炉内に872体の燃料を装荷済み。その他の燃料については、各号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3~2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定期検査による停止!												
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12~2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定期検査による停止!												
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9~2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定期検査による停止!												
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24~2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定期検査による停止!												
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31~2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定期検査による停止!												
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18~2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定期検査による停止!												

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%) (11月末現在)

11月	0.0%
2024年度累計	0.0%
運転開始後累計	38.1%

③ 発電所発電電力量(万kWh) (11月末現在)

11月	0
2024年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

④ ドラム缶発生量(本) (11月末現在)

当月発生本数	150
貯蔵庫累積貯蔵本数	29,415
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2024年度第2四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,683
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (12月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	831	2,247	52%
	刈羽村	69	205	5%
	その他	159	1,091	21%
	小計	1,059	3,543	77%
	県外	130	1,207	23%
合計		1,189	4,750	—
		5,939 ※2		100%
協力企業社数(社)		664		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。
 ※2 参考:12月2日(月)の構内入構者数4,830人

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
12月14日・15日	サービスホールイベント
12月21日	東京電力フォーラム(ハイブ長岡)
12月26日	定例所長会見(予定)

⑦ 来客情報(人) (11月末現在)

	11月	年度累計
地元	798	10,327
県内	738	5,605
県外	865	6,384
国外	22	145
合計	2,423	22,461

インターネットホームページアドレス
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)